

各務小だより

各務小学校
校 報 7月号
令和3年7月1日



仲間と一緒に取り組むこと

校 長 松原 里佳

日ごとに暑さの加わる頃となりました。新型コロナウイルス感染予防と共に、熱中症対策も講じながら、子どもたちが安全に安心して学校生活を送れるよう声をかけています。保護者の皆様には、毎日の健康観察を行っていただきありがとうございます。また、予防のためにどのようなことができるのかをご家庭で話し合っていることと思います。抵抗力を高めるために、毎日の生活習慣の見直し（早寝早起き・食事など）を引き続きお願いします。

始業式に、子どもたちに、「学校目標を達成するための1つとして、これはいいなと思うことを、仲間と相談しながら自分たちでやってみよう。今より楽しくて、より良い生活がうまれます。」という話をしました。学級目標や生活目標とも照らし合わせながら、それぞれの学級が、キャンペーン活動に取り組んでいます。目標を達成したら、校長室に、学級の代表や係の子が報告に来てくれます。「みんなで呼びかけられました。」「毎日振り返りをして、結果を表に書いています。」「片づけを始める前に、心を落ち着かせています。」など、目標を達成するために工夫したことを話してくれます。頑張った取組に対して「学級チャレンジ賞」を渡しています。（こちらから渡すこともあります）今までに、1年1組の「朝の片づけを早くして時間までに座ろう」、3年1組の「ランドセル片づけ3分」、6年1組の「仲間から学ぶ学習姿勢」に「学級チャレンジ賞」を渡しました。現在、5年1組では、国語の学習で、古典の全員暗記に取り組んでいる最中です。これから、どんなチャレンジが出てくるか楽しみです。

さて、7月には、学級の願いや今までの成果を表現した「鯉みこし」を制作していきます。制作の途中で、話し合ったり仕事を分担して協力し合ったりと、学級で力を合わせる場面がたくさんあります。困ったときにこそ、知恵を出し合い、互いの強みを活かし、弱みを補い合ってほしいと思います。一人一人の力を合わせて、大きな力となることを楽しみにしています。鯉みこしは、おがせ池夏まつりで、担いだり展示したりして、地域の方に見ていただいていた。近年、新型コロナウイルス感染予防や熱中症予防のため、その機会はなくなってしまいましたが、鯉みこしの制作は、子どもたちが楽しみにしている活動の1つです。

またいつの日にか、地域の方にも見ていただける時が来ることを願っています。

